

平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

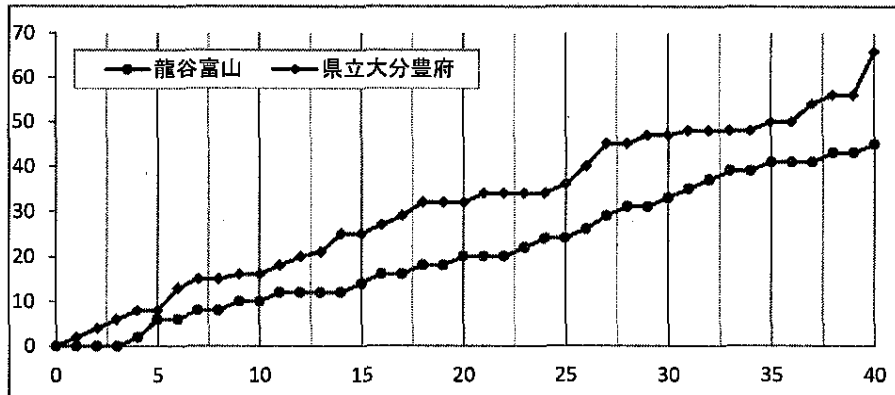
女子 1回戦
主審 清水 幹治
副審 唐渡 大輔

龍谷富山 45 (富山) ●

66 県立大分豊府 ○ (大分)

10 - 16
10 - 16
13 - 15
12 - 19
-

No. 29j3 日時: 2013年7月29日(月) 12:50 会場: 杵築市文化体育館



龍谷富山

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 高橋 夏生 (C)	12	0	5	2	4
5	稲葉 紅音	2	0	1	0	1
6	* 濱 彬	6	0	3	0	1
7	永山 明	8	0	4	0	1
8	荒木 明日香	-	-	-	-	-
9	岩田 みなみ	0	0	0	0	0
10	* 米田 千陽	4	0	2	0	3
11	* 高山 菜津実	4	0	2	0	2
12	* 林 佳奈	9	0	4	1	3
13	吉岡 希吏子	0	0	0	0	0
14	四十本 捺子	-	-	-	-	-
15	吉江 美琴	0	0	0	0	1
コーチ	長野 悟巳					
合計		45	0	21	3	16

県立大分豊府

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 曾我 有希 (C)	18	0	9	0	3
5	* 堀 南実	15	3	2	2	1
6	笠置 彩乃	3	1	0	0	0
7	* 時枝 由佳	15	0	6	3	2
8	工藤 奈央	0	0	0	0	0
9	* 穂満 史子	4	0	2	0	1
10	平迫 蒼	0	0	0	0	0
11	加藤 由梨佳	-	-	-	-	-
12	大土井 美結	-	-	-	-	-
13	清末 泉美	9	0	3	3	1
14	若林 麗人	0	0	0	0	0
15	* 増田 陽	2	0	1	0	1
コーチ	中島 学					
合計		66	4	23	8	9

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

第1ピリオド 立ち上がり、両チーム共にマンツーマンDefで幕が開ける。激しい守りから大分豊府がリズムをつかみ6-0で龍谷富山がタイムアウト。龍谷富山はタイムアウト後にリバウンドシュートで得点を返し流れを取り戻したかに見えたが、大分豊府も激しい守りから得点を重ねる。一進一退の攻防が続き、残り1分30秒で大分豊府がDefをゾーンプレスに切りかえる。16-10で終了。第2ピリオド 大分豊府の激しい守りに攻めあぐむ龍谷富山、大分豊府は7番の連続得点などで加点していく。龍谷富山はミスが目立ち始め、リバウンドからの速攻や#5の3ポイントなどで、残り2分、32-18と点差が広がる。龍谷富山も#5の外郭のシュートや#6のインサイドの得点で食い下がるも32-20で前半終了。第3ピリオド 後半もお互い激しいマンツーマンDefで始まる。大分豊府の#7のミドルシュートが決まるも、その後はお互いシュートが決まらず、3分間のこう着状態が続く。速攻で龍谷富山が2連続で決めるが、大分豊府もリバウンドからの速攻で流れを渡さない。残り4分を切って大分豊府#13のスティールやミドルシュートで点差が広がるが、龍谷富山も連続スティールで食い下がる。外郭のシュートで点差を縮めたい龍谷富山だがシュートが入らず47-33の14点差で終了。第4ピリオド 最終ピリオドもお互いマンツーマンDefで始まる。大分豊府#5のドライブで相手のファウルを誘う。追いつきたい龍谷富山はオールコートで激しい守りから相手のミスを誘い2連続得点で48-39と点差を縮める。たまたま大分豊府はタイムアウトを要求する。その後も激しいDefで龍谷富山の流れが継続する。しかし大分豊府の#4がここ一番で値千金のシュートを決め流れを取り戻す。残り3分を切ると、龍谷富山が3ポイントを狙い追いつけるが、大分豊府が冷静にゲーム運び66-45で初戦突破を決めた。

記載者 園田 昌彦 (所属) 大分県バスケットボール協会

バスケットボール No.16

7月29日分の 訂正です